

入札要領

1. 件 名 泉南市地域振興券交付事務事業業務委託
2. 入札執行日 令和8年1月27日(火) 午後4時30分 開札
3. 入札執行場所 泉南市 市民生活環境部 産業振興課(別館2階)
4. 入札資格者 入札参加資格確認通知書により参加資格「有」と認められた業者
5. 入札保証金 免除 (泉南市財務規則第111条第2号による。)
ただし、落札者が当市指定の期間内に契約を締結しないときは、落札金額の3/100相当額を違約金として徴収する。
6. 入札方法
- 入札心得
- イ. 入札方法は封筒入札とする。
 - ロ. 入札参加者は担当職員の指示により入札するものとする。
 - ハ. 入札書に必要事項を記入し、記名押印(入札参加資格申請書に基づく使用印届出印)のうえ入札するものとする。
- 二. 入札した入札書の引換、変更、取消及び返還をもとめることはできない。
- 木. 入札执行人は1人とする。
- 入札書金額
記載心得
- 落札者決定に当っては入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 入札回数
- 3回
- 開札
- 産業振興課において、担当職員及び入札に關係のない職員、立会希望者を立合わせて行う。
7. 入札の辞退
- (1)入札に参加する者は、入札の完了までいつでも入札を辞退することができるものとする。この場合、入札前にあっては、入札辞退届を提出するものとし、入札中にあっては、入札辞退の旨を入札書に記載し、提出すること。
- (2)入札を辞退した者は、これを理由として以後、不利益な取扱いを受けるものではない。
8. 入札の中止
- 天災、地変その他やむを得ない事由が生じたとき、または本市の都合により、入札を延期または中止することがある。
9. 落札者の決定
- 予定価格の制限の範囲内で、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。
前項資格者が2人以上に涉るときは、次による抽選により決定する。

- イ. 同額抽選を行う場合は、該当者にのみ令和8年1月27日午後5時半までにFAXにて通知する。
- ロ. 抽選を行う日は令和8年1月28日午前11時とする。
- ハ. 抽選を行う場所は泉南市役所産業振興課とする。
10. 入札無効
- 参加資格のない者のした入札書。
 - 入札書の記名押印がない入札書。
 - 入札者が連合した入札書。
 - 金額の訂正、その他記載事項が確認できない入札書。
 - 同一事項に対して2以上の入札をした入札書。
 - 入札者または代理人が他の入札代理人を兼ねてした入札書。
 - 上記に定めるもののほか、入札条件に違反した入札書。
11. 不調
12. 契約の締結
13. 契約保証金
14. 支払方法
15. 瑕疵担保期間
16. 不正な行為等に
係る損害賠償の予
約
17. 適用法令
18. 閲覧書類
19. 閲覧場所
20. 貸与書類

落札該当者がない場合は、不調とする。

落札者は落札後5日以内に当市所定の契約書により契約締結すること。もし、上記不履行の場合は落札者としての権利を失う。

契約金額の10/100に相当する額以上。ただし泉南市財務規則第127条第1項第2号又は第4号に該当するものは免除とする。

市と協議の上、決定する。

納入後1年以内

契約の相手方が本市と締結している契約について、独占禁止法に違反したことにより排除措置命令等が確定した場合や刑法の競売妨害罪等の刑が確定した場合については、契約金額の20%に相当する額を違約金として徴収するものとする。(契約書に規定)

地方自治法、泉南市財務規則他関係法令。

仕様書、契約書(案)、開札結果表

産業振興課(仕様書、契約書(案))

情報公開コーナー(開札結果表)

入札要領は、入札書及び設計書とともに記名押印の上提出すること。

上記条項を熟覧の上、入札に参加することを証するため記名捺印いたします。

令和8年 月 日

所在地

商号又は名称

代表者 職・氏名

使用印

※本書は、記名押印のうえ、入札書及び設計書とともに封筒に同封し、封印、封函して提出すること。